報道関係者各位
2026 年 11 月 1 日
一般社団法人テラプロジェクト

子どもたちと大学生がつくった「ペットボトルツリー」が 第 45 回全国豊かな海づくり大会 「魚庭（なにわ）の海おおさか大会」に展示

地域協働から生まれたアップサイクル作品が、大阪湾の未来を考える大会の「おもてなし広場」へ

一般社団法人テラプロジェクト（大阪市北区）は、2025 年 12 月に扇町公園で実施した「みどりをたてまツリー（ペットボトルツリー）づくりワークショップ」で制作したツリーが、2026 年 11 月 14 日（土）・15 日（日）に大阪府で開催される「第 45 回全国豊かな海づくり大会～魚庭（なにわ）の海おおさか大会～」に展示されることをお知らせします。

展示場所は、関連行事の泉佐野会場「りんくうアイスパーク」内のおもてなし広場を予定しています。地域の子どもたち、大学生、ボランティアが力を合わせ、使い終えたペットボトルに新たな価値を吹き込んだ作品が、豊かな海と環境の未来を考える大会で、来場者をお迎えします。

市民参加で生まれた「地球」を表すツリー

本作品は、摂南大学現代社会学部 FAL 演習「都市型公園の利活用を考える」と連携し、大学生や小学生親子、扇町公園を訪れた約 100 名の方々が参加して制作した、高さ約 2 メートル・直径約 1 メートルのアップサイクルツリーです。学生一人が年間に消費するとされる約 400 本のペットボトルを再利用しました。

ツリー全体には「地球」をテーマに、上部に「空」、中部に「みどり」、下部に「海」、頂部に「太陽」のモチーフを表現しています。参加者が家族やみどりのサンタ、地球へ向けて書いたメッセージも飾り、世代を超えた協働の証として完成しました。

「みどり」から「海」へつながる環境教育

「みどりをたてまツリー」という名称には、「みどり」がきれいな空気と水を育み、やがて豊かな海へつながっていくという思いが込められています。ワークショップでは、環境問題への理解、創造力、協働、SDGs の実践を一度に体験できる学びの場をつくりました。制作で生じた不要なペットボトルキャップは、「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を通じたワクチン支援につなげています。

今回の展示を通じて、身近な資源を大切にする行動が、森・里・まち・川・海のつながりを守る一歩となることを発信します。子どもたちの学びと地域の協働から生まれたツリーが、大阪湾の豊かさを未来へつなぐ象徴として、多くの関係者に環境への新たな気づきを届けることを願っています。

展示概要

展示作品	みどりをたてまツリー（ペットボトルツリー）
展示予定日	2026 年 11 月 15 日（日）
展示予定場所	泉佐野会場（りんくうアイスパーク）内 おもてなし広場
大会名称	第 45 回全国豊かな海づくり大会～魚庭（なにわ）の海おおさか大会～
大会公式サイト	第 45 回全国豊かな海づくり大会 公式サイト

※展示内容・場所等は、主催者の都合により変更となる場合があります。また、おもてなし広場は一般来場者の立入りが制限される予定です。

「ペットボトルツリーづくりワークショップ＠扇町公園」実施概要

開催日：2025 年 12 月 20 日（土）

会場：扇町公園 芝生広場

参加者：大学生 6 名、小学生親子 4 組（10 名）、一般参加の小学生約 100 名

主催：一般社団法人テラプロジェクト　みどりのサンタ実行委員会

後援：大阪市教育委員会

協力：扇町公園パークセンター

連携大学：摂南大学現代社会学部

一般社団法人テラプロジェクトについて

「植育」をキーワードに、産学官連携によりみどりを通じて人と地域、次世代をつなぐ活動を展開しています。「みどりのサンタ」活動では、子どもたちが楽しみながら環境について学び、自ら行動するきっかけとなる体験型プログラムを実施しています。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人テラプロジェクト　〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町 2 番 4 号 大阪富国生命ビル 4 階

TEL：06-6312-3407　E-mail：minehira@thera-projects.com

担当：峯平　慎哉



